

# 心と心を繋ぐ交流の場として発展を期待！

～早掛平集会施設「白桜の郷」落成記念式典～

4月18日（日）、早掛平地区に建設されていた集会施設が完成し、落成記念式典が行われました。

本施設は、村から東通村集会施設新築事業費補助金の交付を受け、早掛平部落会が建設事業を行ったもので、令和2年9月8日着手し、約7か月の工事を経て令和3年3月31日に完成しました。

集会施設の名称は「白桜の郷（しろざくらのもと）」と名付けられ、建物内には、大広間をはじめ、調理室、会議室、ホール、多目的トイレを配置し、お年寄りにも優しいバリアフリーで設計されました。

落成記念式典では、はじめに大利敬神団による屋固めが執り行われ、施設及び関係者の無病息災が祈禱されました。

そして、中野義信早掛平部落会長が「完成した施設を大事に活用し、連携を強めて地区の更なる発展と、活性化に努めて参ります」と式辞を述べ、中村昭芳副会長が工事報告を行い、続いて中野会長より工事に携わつ

た協栄建設(株)、菊池トラック(株)、(有)睦水工業、(有)東陽建設に感謝状が贈呈されました。

最後に、畑中稔朗村長より「この完成した施設が白く美しい花を咲かせて春の訪れを告げるコブシ・『白桜』のように地区のシンボルとして愛され続けることを祈念します」と祝辞が述べられ、関係者と地域の皆さんで施設の完成を祝いました。



皆さんで集合写真



式辞を述べる中野会長



祝辞を述べる畑中村長



大利敬神団による屋固め

## 施設概要

延床面積：99.2 m<sup>2</sup>（約30坪）

建築構造：木造平屋建

総事業費：3,292万円

工期

着工：令和2年9月8日

完成：令和3年3月31日

